

JSRグループ ESGデータ

目 次

環境データ		P 1
社会データ		P 7
ガバナンスデータ		P 1 1
JSRグループ一覧		P 1 5
JSRグループ サステナビリティレポート2020 第三者検証 意見書		P 1 8

・特別の注釈がない限り、年度とは、各年の4月1日から翌年3月31日までの1年間のことをいい、例えば、2019年度は2019年4月1日から2020年3月31日までの1年間を指します。

・数値は絶対値と%とも、表示桁数未満を四捨五入して表示しています。
そのため、個々の数値を合計したものと合計値とが異なる場合があります。



JSR株式会社

2020年7月 作成

◆環境 Environment データ

環境に関するデータ

2019年度は一部の算定方法、換算係数、対象範囲の見直しなどを行っており、下表ではCDP（カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）の開示ガイドラインに基づき過去に遡って再計算をしています。該当箇所は赤字で表記しています。

カテゴリ	項目	集計範囲 ※			単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
		A	B	C						
イン プ ツ ト デ ー タ	原料使用量				千トン	1,320	1,357	1,400	1,394	1,267
						817	824	828	823	707
						398	412	428	417	358
						104	121	144	154	202
	エネルギー使用量	(原油換算)			千kL	396	411	421	429	400
						268	268	266	269	251
						75	77	77	77	68
						53	67	78	83	81
	原単位				kL/トン	0.37	0.36	0.35	0.36	0.38
						0.18	0.18	0.18	0.18	0.18
						0.53	0.57	0.56	0.58	0.48
	水資源使用量	(海水除く)			千m³	19,491	19,481	19,578	20,894	20,632
						14,600	14,447	14,259	15,275	14,888
						3,946	3,754	3,822	3,681	3,970
						945	1,281	1,497	1,938	1,774
		原単位			m³/トン	20.0	19.6	19.0	20.5	22.5
						9.6	9.0	8.7	8.5	10.6
						9.4	10.8	10.9	13.5	10.5
		工業用水			千m³	14,190	13,917	13,667	14,790	14,309
		地下水				253	354	393	313	408
		上水道				158	176	200	172	171
		循環利用水量				4,159	4,193	4,250	4,481	4,210
		循環利用水量有効使用率			%	28.5	29.0	29.8	29.3	28.3
	海水使用量	(冷却用)			千m³	54,725	55,413	55,011	64,296	56,354
ア ウ ツ プ ツ ト デ ー タ	総生産量				千トン	1,240	1,275	1,330	1,320	1,205
						731	738	752	746	661
						409	418	440	431	375
						100	118	137	144	169
	産業廃棄物等 発生量	産業廃棄物発生量			千トン	83	79	72	72	70
						58	55	49	50	47
						20	19	18	16	16
						4	5	5	7	7
		2013年度対比			%	11.1	6.2	-5.5	-4.5	-10.2
		原単位			トン/トン	0.079	0.075	0.065	0.067	0.071
						0.050	0.045	0.040	0.037	0.044
						0.044	0.040	0.039	0.046	0.041
		リサイクル量			千トン	44	43	39	38	41
						25	25	23	21	23
						17	16	14	12	12
						2	2	2	5	5
		原単位			トン/トン	0.034	0.033	0.031	0.028	0.035
						0.042	0.037	0.032	0.028	0.032
						0.021	0.020	0.016	0.037	0.032
		外部最終埋立量			千トン	0.8	1.1	0.9	0.9	1.9
						0	0	0	0	0
						0.2	0.2	0.2	0.3	1.2
						0.6	1.0	0.7	0.6	0.7
		原単位			トン/トン	0	0	0	0	0
						0.0005	0.0004	0.0004	0.0008	0.0033
						0.0063	0.0081	0.0053	0.0039	0.0043

※集計範囲 A：JSR株式会社、B：国内グループ企業、C：海外グループ企業

カテゴリ		項目	集計範囲 ※			単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
			A	B	C						
アウトプットデータ	温室効果ガス 排出量	Scope1 + Scope2	○	○	○	千トン-CO ₂	970	1,003	1,019	1,040	973
			○	○	○		651	658	653	666	625
			○	○	○		202	199	198	199	176
			○	○	○		117	147	168	175	171
		2013年度対比	○	○	○	%	0.8	1.8	1.1	3.1	-3.3
		原単位	○	○	○	トン/トン	0.89	0.89	0.87	0.89	0.95
			○	○	○		0.49	0.47	0.45	0.46	0.47
			○	○	○		1.17	1.24	1.23	1.22	1.01
	排水	総排水量	○	○	○	千m ³	16,147	16,912	16,968	17,587	16,049
			○	○	○		11,755	12,161	12,108	12,479	11,250
			○	○	○		3,833	3,930	3,975	4,077	3,741
			○	○	○		559	821	885	1,031	1,059
		原単位	○	○	○	m ³ /トン	16.1	16.5	16.1	16.7	17.0
			○	○	○		9.4	9.4	9.0	9.5	10.0
	排水	COD	○	○	○	トン	493	531	530	580	495
			○	○	○		444	459	457	481	404
			○	○	○		50	72	74	98	91
			○	○	○		607	622	607	645	611
		全窒素	○	○	○	トン	121	172	167	228	243
			○	○	○		164	155	173	144	160
			○	○	○		148	139	156	129	145
			○	○	○		17	16	18	14	14
		全リン	○	○	○	トン	202	188	207	174	220
			○	○	○		40	38	41	33	38
			○	○	○		1	1	1	1	1
			○	○	○		0.4	0.7	0.7	0.6	0.6
	大気排出	SO _x	○	○	○	トン	0.4	0.3	0.3	0.5	0.4
			○	○	○		0.6	1.0	0.9	0.7	1.0
			○	○	○		1.0	0.6	0.7	1.1	1.0
			○	○	○		12	12	13	13	11
		原単位	○	○	○	×10 ⁻⁶ トン/トン	4	5	5	4	4
			○	○	○		8	7	8	8	7
			○	○	○		0.6	0.7	0.6	0.5	0.6
			○	○	○		1.9	1.7	1.9	1.9	1.7
		NO _x	○	○	○	トン	374	338	369	341	333
			○	○	○		342	305	335	308	303
			○	○	○		32	33	34	33	31
			○	○	○		47	41	45	41	46
		VOC	○	○	○	トン	7.9	8.0	7.8	7.8	8.2
			○	○	○		649	670	583	536	523
		原単位	○	○	○	トン/トン	0.9	0.9	0.8	0.7	0.8
PRTR (日本国内のみ)	取扱量		○	○	○	トン	922,315	966,150	981,530	960,932	842,045
			○	○	○		697,558	734,202	739,259	725,727	632,835
			○	○	○		224,757	231,947	242,272	235,205	209,210
			○	○	○		186	163	168	134	170
	大気排出量		○	○	○	トン	107	108	119	95	124
			○	○	○		79	55	50	39	45
			○	○	○		9	10	10	11	9
			○	○	○		2	3	2	3	2
	水域排出量		○	○	○	トン	7	7	8	8	7
			○	○	○		858	796	1,031	890	897
			○	○	○		386	272	445	328	338
			○	○	○		472	524	586	562	559

※集計範囲 A：JSR株式会社、B：国内グループ企業、C：海外グループ企業

サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量算定

2019年度は一部の算定方法、換算係数、対象範囲の見直しなどを行っており、下表ではCDP（カーボン・ディスクロージャー・プロジェクト）の開示ガイドラインに基づき過去に遡って再計算をしています。該当箇所は赤字で表記しています。

注：2018年度より、その他の間接排出（Scope3）カテゴリ1について、JSRグループ全体で算出するよう変更しました。

カテゴリ	集計範囲	2015年度排出量		2016年度排出量		2017年度排出量		2018年度排出量		2019年度排出量	
		t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)
I. 直接排出 (Scope1)	JSRグループ	411,785	40.0	431,489	26.1	418,037	25.0	439,556	20.3	408,480	20.3
II. エネルギー起源の間接排出 (Scope2)		558,520	54.2	571,764	34.6	601,141	36.0	600,485	27.7	564,108	28.0
III. その他の間接排出 (Scope3)		59,704	5.8	651,608	39.4	649,724	38.9	1,129,175	52.1	1,043,374	51.8
I. 直接排出 (Scope1)	JSR株式会社	379,520	55.1	397,763	30.9	383,394	29.9	404,131	31.5	374,483	32.2
II. エネルギー起源の間接排出 (Scope2)		271,750	39.5	259,969	20.2	269,797	21.1	262,009	20.5	250,404	21.5
III. その他の間接排出 (Scope3)		37,131	5.4	629,484	48.9	627,963	49.0	614,841	48.0	537,931	46.3
I. 直接排出 (Scope1)	国内グループ企業	26,160	11.9	27,476	12.8	28,088	13.2	27,067	4.7	24,818	5.0
II. エネルギー起源の間接排出 (Scope2)		175,805	80.1	171,034	79.5	169,611	79.5	172,262	30.0	151,569	30.4
III. その他の間接排出 (Scope3)		17,536	8.0	16,641	7.7	15,665	7.3	374,074	65.2	322,890	64.7
I. 直接排出 (Scope1)	海外グループ企業	6,106	5.0	6,250	4.1	6,555	3.8	8,358	2.7	9,179	2.6
II. エネルギー起源の間接排出 (Scope2)		110,965	90.9	140,761	92.3	161,734	92.7	166,215	52.8	162,135	45.8
III. その他の間接排出 (Scope3)		5,037	4.1	5,483	3.6	6,096	3.5	140,260	44.6	182,553	51.6

その他の間接排出（Scope3の内訳）

（1）JSR株式会社（単体）

カテゴリ	内容	2015年度排出量		2016年度排出量		2017年度排出量		2018年度排出量		2019年度排出量	
		t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)
カテゴリ1	購入した物品・サービス	—	—	552,567	87.8	547,887	87.2	540,653	87.9	447,580	83.2
カテゴリ2	資本財	—	—	37,553	6.0	40,628	6.5	35,907	5.8	51,266	9.5
カテゴリ3	Scope1, 2に含まれない燃料およびエネルギー活動	6,551	17.6	6,713	1.1	6,788	1.1	6,958	1.1	6,217	1.2
カテゴリ4	輸送、配送（上流）	12,172	32.8	14,133	2.2	13,177	2.1	13,112	2.1	10,706	2.0
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	5,899	15.9	5,777	0.9	6,886	1.1	5,738	0.9	11,225	2.1
カテゴリ6	出張	327	0.9	330	0.1	328	0.1	338	0.1	347	0.1
カテゴリ7	従業員の通勤	1,182	3.2	1,194	0.2	1,184	0.2	1,221	0.2	1,255	0.2
カテゴリ8	リース資産（上流）	24	0.1	24	0.0	19	0.0	19	0.0	22	0.0
カテゴリ9	輸送、配送（下流）	10,916	29.4	11,156	1.8	11,065	1.8	10,894	1.8	9,312	1.7
カテゴリ10	販売した製品の加工	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ11	販売した製品の使用	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ13	リース資産（下流）	59	0.2	38	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
カテゴリ14	フランチャイズ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
カテゴリ15	投資	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A

Scope3合計
(カテゴリ1～カテゴリ15)

37,131

100

629,484

100

627,963

100

614,841

100

537,931

100

(N/A;対象外 — ;データ無し)

(2) 国内グループ企業

カテゴリ	内容	2015年度排出量		2016年度排出量		2017年度排出量		2018年度排出量		2019年度排出量	
		t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)
カテゴリ1	購入した物品・サービス	—	—	—	—	—	—	360,084	96.3	308,621	95.6
カテゴリ2	資本財	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カテゴリ3	Scope1, 2に含まれない燃料およびエネルギー活動	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カテゴリ4	輸送、配送（上流）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	16,438	93.7	15,547	93.4	14,567	93.0	12,848	3.4	13,140	4.1
カテゴリ6	出張	224	1.3	224	1.3	226	1.4	237	0.1	235	0.1
カテゴリ7	従業員の通勤	809	4.6	808	4.9	816	5.2	855	0.2	847	0.3
カテゴリ8	リース資産（上流）	29	0.2	24	0.1	23	0.1	19	0.0	22	0.0
カテゴリ9	輸送、配送（下流）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カテゴリ10	販売した製品の加工	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ11	販売した製品の使用	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ13	リース資産（下流）	36	0.2	37	0.2	33	0.2	31	0.0	25	0.0
カテゴリ14	フランチャイズ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
カテゴリ15	投資	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Scope3合計 (カテゴリ1～カテゴリ15)		17,536	100.0	16,641	100.0	15,665	100.0	374,074	100.0	322,890	100
		(N/A;対象外 — ; データ無し)									

(3) 海外グループ企業

カテゴリ	内容	2015年度排出量		2016年度排出量		2017年度排出量		2018年度排出量		2019年度排出量	
		t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)	t-CO ₂	比率 (%)
カテゴリ1	購入した物品・サービス	—	—	—	—	—	—	132,802	94.7	174,724	95.7
カテゴリ2	資本財	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カテゴリ3	Scope1, 2に含まれない燃料およびエネルギー活動	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カテゴリ4	輸送、配送（上流）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カテゴリ5	事業から出る廃棄物	3,595	71.4	3,854	70.3	4,427	72.6	5,382	3.8	5,633	3.1
カテゴリ6	出張	181	3.6	172	3.1	180	3.0	190	0.1	203	0.1
カテゴリ7	従業員の通勤	654	13.0	621	11.3	650	10.7	685	0.5	733	0.4
カテゴリ8	リース資産（上流）	600	11.9	835	15.2	839	13.8	839	0.6	896	0.5
カテゴリ9	輸送、配送（下流）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
カテゴリ10	販売した製品の加工	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ11	販売した製品の使用	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ12	販売した製品の廃棄	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
カテゴリ13	リース資産（下流）	6	0.1	0	0.0	0	0.0	362	0.3	362	0.2
カテゴリ14	フランチャイズ	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0
カテゴリ15	投資	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A	N/A
Scope3合計 (カテゴリ1～カテゴリ15)		5,037	100.0	5,483	100.0	6,096	100.0	140,260	100.0	182,553	100
		(N/A;対象外 — ; データ無し)									

サプライチェーンを通じた温室効果ガス排出量のカテゴリと算定対象

カテゴリ	算 定 対 象
I. 直接排出 (Scope1)	■ 自社での燃料の使用や工業プロセスによる直接排出
II. エネルギー起源の間接排出 (Scope2)	■ 自社が購入した電気・熱の使用に伴う排出
III. その他の間接排出 (Scope3)	・2016年度より、算出項目を追加 ・2018年度より、新たに一部項目について算出範囲を拡大

その他の間接排出（Scope3）の内訳

カテゴリ1	原材料・部品・仕入商品・販売に係わる資材等が製造されるまでの活動に伴う排出 ・2016年度よりJSR株式会社（単体）のみ算出 ・2018年度よりJSRグループ全体で算出
カテゴリ2	自社の資本財の建設・製造から発生する排出 ・2016年度よりJSR株式会社（単体）のみ算出
カテゴリ3	他社から調達している電気や熱等の発電等に必要な燃料の調達に伴う排出 ・JSR株式会社（単体）のみ算出
カテゴリ4	① 報告対象年度に購入した製品・サービスのサプライヤーから自社への物流（輸送、荷役、保管）に伴う排出 ② 報告対象年度に購入した①以外の物流サービス（輸送、荷役、保管）に伴う排出（自社が費用負担している物流に伴う排出）活動量：国内、及び海外の出荷物流量 ・JSR株式会社（単体）のみ算出
カテゴリ5	自社で発生した廃棄物の輸送、処理に伴う排出
カテゴリ6	従業員の出張に伴う排出
カテゴリ7	従業員が事業所へ通勤する際の移動に伴う排出
カテゴリ8	自社が賃貸しているリース資産の操業に伴う排出（Scope1,2で算定する場合を除く）
カテゴリ9	自社が販売した製品の最終消費者までの物流（輸送、荷役、保管、販売）に伴う排出（自社が費用負担していないものに限る。） ・JSR株式会社（単体）のみ算出
カテゴリ10	事業者による中間製品の加工に伴う排出 ・化学品中間素材メーカーのため、製品の加工は算定対象外
カテゴリ11	使用者（消費者・事業者）による製品の使用に伴う排出 ・化学品中間素材メーカーであり、製品の使用には該当しないため、算定対象外
カテゴリ12	使用者（消費者・事業者）による製品の廃棄時の処理に伴う排出 ・化学品中間素材メーカーのため、製品の廃棄は算定対象外
カテゴリ13	賃貸しているリース資産の運用に伴う排出
カテゴリ14	フランチャイズ加盟者における排出 ・事業形態がフランチャイズ方式ではないため排出はありません。
カテゴリ15	投資の運用に関連する排出 ・「利益を得るための投資」には該当しないため、算定対象外

2019年度 化学物質排出量（P R T R法）

JSR株式会社 四事業所の合計

政令 指定 番号	物質名称	取扱量 ^{※1} (t)	排出量			移動量 ^{※2} (t)
			大気 (t)	水域 (t)	土壌 (t)	
1	垂鉛の水溶性化合物	1.2	0.0	1.2	0.0	0.0
2	アクリルアミド	54.8	0.0	0.0	0.0	0.0
4	アクリル酸及びその水溶性塩	684.4	0.0	0.0	0.0	0.0
7	アクリル酸ノルマル-ブチル	15.0	0.0	0.0	0.0	0.0
9	アクリロニトリル	13,278.2	0.4	0.0	0.0	1.0
13	アセトニトリル	142.4	0.1	0.6	0.0	0.5
20	2-アミノエタノール	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0
28	アリルアルコール	2.4	0.0	0.0	0.0	1.9
30	直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (アルキル基の炭素数が10から14までのもの及びその混合物に限る。)	489.3	0.0	0.0	0.0	0.0
36	イソブレン	42,676.5	0.2	0.0	0.0	0.3
53	エチルベンゼン	1.5	0.0	0.0	0.0	0.0
71	塩化第二鉄	9.6	0.0	0.0	0.0	0.0
80	キシレン	3.5	0.0	0.0	0.0	0.0
86	クレゾール	10.3	0.0	0.0	0.0	0.0
150	1,4-ジオキサン	8.5	0.0	0.0	0.0	8.2
186	ジクロロメタン (別名塩化メチレン)	14.8	2.1	0.0	0.0	9.7
190	ジシクロペンタジエン	10,163.1	0.1	0.0	0.0	37.2
202	ジビニルベンゼン	27.2	0.0	0.0	0.0	0.0
203	ジフェニルアミン	55.3	0.0	0.0	0.0	0.0
207	2,6-ジ-ターシャリ-ブチル-4-クレゾール (別名BHT)	390.9	0.8	0.0	0.0	0.1
220	ジメチルジチオカルバミン酸の水溶性塩	55.8	0.0	0.0	0.0	0.0
230	N-(1,3-ジメチルブチル)-N'-フェニル-パラ-フェニレンジア ミン	163.0	0.0	0.0	0.0	0.0
240	スチレン	44,754.6	6.4	0.0	0.0	2.9
274	ターシャリ-ドデカンチオール	518.9	0.0	0.0	0.0	0.0
276	3,6,9-トリアザウンデカン-1,11-ジアミン (別名テトラエチレンペンタミン)	8.7	0.0	0.0	0.0	2.1
300	トルエン	2,035.8	76.9	0.2	0.0	167.1
321	バナジウム化合物	40.6	0.0	0.0	0.0	39.5
337	4-ビニル-1-シクロヘキセン	110.2	0.0	0.0	0.0	0.6
351	1,3-ブタジエン	514,790.6	5.7	0.0	0.0	0.9
392	ノルマル-ヘキサン	468.8	31.4	0.0	0.0	65.4
395	ペルオキシ二硫酸の水溶性塩	624.2	0.0	0.0	0.0	0.0
411	ホルムアルデヒド	2.2	0.0	0.0	0.0	0.0
415	メタクリル酸	80.4	0.0	0.0	0.0	0.0
420	メタクリル酸メチル	1,149.5	0.3	0.0	0.0	0.1
440	1-メチル-1-フェニルエチル=ヒドロペルオキシド	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	総計	632,835.1	124.4	1.9	0.0	337.7
243	ダイオキシン類 ^{※3}	-	0.0109	0.0433	0.0000	0.0000

※1 取扱量は据切り後（1トン/γ・事業所）の値

※2 移動量は、廃棄物中間処理業者への委託量および公共下水への排出量

※3 ダイオキシン類 単位：mg-TEQ

◆社会 Social データ

人材に関するデータ								
		集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
連結従業員数		JSRグループ	人	6,587	6,790	7,203	8,748	9,050
非正社員比率 (非正規社員／正規社員＋非正規社員)			%	10	11	9	13	8
地域別従業員比率	日本	JSRグループ	%	70	68	64	60	59
	アジア（日本除く）			20	18	19	16	20
	アメリカ			8	9	13	20	16
	ヨーロッパ			2	5	4	4	5

各年度末（3月31日）現在

			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
女性比率			JSRおよびグループ企業のうち別紙一覧の企業※ ¹	%	—	—	—	—	17.5	
男女別従業員数		男	JSR株式会社※ ³	人	2,824	2,858	2,848	2,883	2,933	
		女			468	470	483	494	515	
		計			3,292	3,328	3,331	3,377	3,448	
採用者数		新卒※ ²			男	83	80	66	74	89
					女	6	15	15	15	18
					計	89	95	81	89	107
		中途			男	62	19	23	31	25
					女	8	3	4	11	7
					計	70	22	27	42	32
平均勤続年数		男		年	13.2	13.0	13.2	12.9	13.3	
		女			14.2	14.8	15.1	14.8	14.7	
		計			13.3	13.2	13.5	13.2	13.5	
自己都合離職率				%	0.9	1.1	1.1	1.4	1.2	
入社3年以内離職率				%	3.4	2.1	1.1	6.4	7.4	
レイオフ				人	0	0	0	0	0	

各年度末（3月31日）現在

※¹ 集計範囲は、グループ企業一覧表をご参照ください。対象範囲内の合計7,062名に対する比率です。

※² 各年度初（4月1日）時点

※³ 出向者を含む

年間総労働総間・年間時間外労働時間・平均年間給与							
	集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
1人当たり総労働時間	JSR株式会社※3	時間	1,986	1,977	1,966	1,969	1,950
1人当たり時間外労働時間			231	225	215	220	214
年次有給休暇の取得率		%	－	－	－	－	85.2
平均年間給与※4	JSR株式会社	千円	7,465	7,424	7,432	7,551	7,546

※³ 出向者を含む

※⁴ 平均年間給与は、賞与および基準外賃金を含めています。

◆社会 Social データ

教育研修、海外派遣							
	集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
1人当たり総研修時間※ ⁵	JSR株式会社※ ³	時間	18.8	17.7	16.8	14.7	18.7
企業倫理要綱教育（e-learning）	JSR株式会社 国内グループ ⁶	時間/人	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
機密情報管理教育（e-learning）		時間/人	0.5	0.5	0.5	0.5	0.5
独禁法・腐敗防止・下請法等管理教育（e-learning）		時間/人	－	0.5	0.5	0.5	0.5
情報セキュリティ教育（e-learning）		時間/人	－	－	0.5	0.5	0.5
品質コンプライアンス教育（e-learning）		時間/人	－	－	0.5	1.0	0.5
安全教育（e-learning）		時間/人	－	－	－	－	0.5
働き方改革関連法教育（e-learning）		時間/人	－	－	－	0.5	－
海外研究派遣人数	JSR株式会社※ ³	人	12	12	9	8	11

※² 出向者を含む

※⁵ 本研修時間は人事部門主催で実施した技術・技能研修、階層別教育等を集計しているため、人事部門以外が実施した教育ならびに各部門独自の教育、社外教育等の時間は含まれていません。また、eラーニングによる教育時間も含まれていません。

ダイバーシティ推進								
		集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
女性従業員採用比率 ※ 2	大学卒技術系	JSR株式会社※3	%	9	15	20	18	26
	大学卒事務系			33	60	50	45	55
女性管理職比率※ 2				3.8	3.6	3.8	4.1	4.1
係長級にある者に占める女性労働者の割合		%	－	－	－	－	9.4	
役員に占める女性の割合		%	－	－	－	－	9.1	
退職した従業員の再 活躍推進（キャリア再 開制度）	登録者	人	4	5	4	5	5	
	採用実績		0	1	1	2	4	
外国籍従業員の採用実績		人	4	3	3	1	3	
障がい者雇用率		%	2.23	2.32	2.47	2.43	2.38	

各年度末（3月31日）現在

※² 各年度初（4月1日）時点

※³ 出向者を含む

◆社会 Social データ

ワークライフ・マネジメントに関するデータ

両立支援制度利用者数 ※6			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
不妊治療	短時間勤務制度		JSR株式会社※3	人	0	0	1	2	0
出産	産前・産後休暇制度※7				20	23	21	24	19
	育児休業制度※7,※8	女			20	19	24	22	36
		男			5	11	41	38	62
		計			25	30	65	60	98
	育児休業者への面接制度				12	14	13	28	15
育児との両立	短時間勤務制度※9				81	87	91	101	113
介護との両立	短時間勤務制度				4	2	3	1	1
	介護休暇制度※7				6	3	8	7	11
	介護休業制度				1	1	0	1	3
	裁量労働制度※2				103	107	108	111	122
	ボランティア休業制度 （ ）内は取得合計日数				4（11）	3（7）	0（－）	7（17）	2（2）

各年度末（3月31日）現在

※2 各年度初（4月1日）時点

※3 出向者を含む

※6 在宅勤務制度については、2019年度より育児・介護要件を撤廃して運用しています。

※7 各種制度を利用する従業員の希望により、自宅から社内ネットワークへアクセス可能なモバイル機器を貸与しています。

※8 年度内に育児休業を取得した者の総数

※9 妊娠中の制度利用者を含む人数

両立支援制度給付対象者数	集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
育児休業給付	JSR株式会社※3	人	25	26	67	53	80
育児休業復職支援給付			15	19	16	30	28
ベビーシッター給付			5	6	7	15	18

各年度末（3月31日）現在

※3 出向者を含む

労働組合に関するデータ

	集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
JSR労働組合の加入者数	JSR株式会社※3	人	3,462	3,490	3,545	3,588	3,739

※3 出向者を含む

◆社会 Social データ

労働災害（暦年）								
		集計範囲	単位	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
労働災害発生件数 休業災害 ()内は不休業 災害	JSR株式会社	同左	件	1	0 (1)	2 (3)	0 (0)	1 (0)
	JSR株式会社 協力会社員			2	1 (2)	2 (0)	1 (0)	0 (4)
	国内グループ企業			2	2 (1)	0 (3)	2 (3)	3 (4)
	国内グループ企業 協力会社員			1	1 (1)	2 (2)	0 (2)	2 (3)
休業災害	度数率 ^{※6}	JSR株式会社	－	0.22	0.00	0.48	0.00	0.24
	強度率 ^{※7}		－	0.01	0.00	0.04	0.00	0.00

※5 2014年は年度の件数

※6 度数率＝（休業災害死傷者数 / 延べ実労働時間数）×100万

※7 強度率＝（延べ労働災害損失日数 / 延べ実労働時間数）×1000

なお、昨年の計算式に誤りが見つかり、2015年、2017年の値を修正しました（赤字）

設備災害（暦年）								
		集計範囲	単位	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
設備災害発生件数	漏洩	JSR株式会社	件	1	0	1	2	1
	火災			1	1	1	0	0
	その他			0	0	0	0	1
	漏洩	国内グループ 企業	件	0	0	1	3	3
	火災			1	0	0	1	2
	その他			0	0	0	0	5

◆ガバナンス Governance データ

コーポレート・ガバナンス

			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度※ 1
取締役	社内取締役 (業務執行取締役)	男	JSR株式会社	名	5	4	4	4	5
		女			0	0	0	0	0
		計			5	4	4	4	5
	独立社外取締役 (非業務執行取締役)	男	JSR株式会社	名	3	3	3	3	3
		女			0	0	0	0	0
		計			3	3	3	3	3
	総計	男	JSR株式会社	名	8	7	7	7	8
		女			0	0	0	0	0
		計			8	7	7	7	8
	独立社外取締役比率		JSR株式会社	%	43	43	43	43	38
	女性役員比率		JSR株式会社		0	0	0	0	0
	取締役任期		JSR株式会社	年/期	1	1	1	1	1
	取締役年齢制限			歳	なし	なし	なし	なし	なし
取締役会開催回数			JSR株式会社	回	17	17	17	17	17

※ 1 宮坂学元社外取締役（在任期間2019年6月18日から2019年9月5日）は、本表から除いている

			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
監査役	社内監査役	男	JSR株式会社	名	1	1	1	1	1
		女			0	0	0	0	0
		計			1	1	1	1	1
	独立社外監査役	男	JSR株式会社	名	1	1	1	1	1
		女			1	1	1	1	1
		計			2	2	2	2	2
	総計	男	JSR株式会社	名	2	2	2	2	2
		女			1	1	1	1	1
		計			3	3	3	3	3
	独立社外監査役比率		JSR株式会社	%	67	67	67	67	67
	女性比率				33	33	33	33	33
	監査役任期		JSR株式会社	年/期	4	4	4	4	4
監査役会開催回数			JSR株式会社	回	19	19	19	18	18

			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度※ 1
指名諮問委員会	委員長		JSR株式会社	－	独立社外 取締役	独立社外 取締役	独立社外 取締役	独立社外 取締役	独立社外 取締役
	委員数	独立社外取締役		名	3	3	3	3	3
		社内取締役			2	2	2	2	1
		計			5	5	5	5	4
指名諮問委員会 開催回数				回	1	3	3	3	3
報酬諮問委員会	委員長		JSR株式会社	－	独立社外 取締役	独立社外 取締役	独立社外 取締役	独立社外 取締役	独立社外 取締役
	委員数	独立社外取締役		名	3	3	3	3	3
		社内取締役			1	1	1	1	1
		計			4	4	4	4	4
報酬諮問委員会 開催回数				回	3	4	4	4	4

※ 1 宮坂学元社外取締役（在任期間2019年6月18日から2019年9月5日）は、本表から除いている

◆ガバナンス Governance データ

		集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
執行役員数（うち取締役兼任者数）	男	JSR株式会社	人	20 (3)	21 (3)	24 (3)	24 (3)	25 (2)
	女			1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	計			21 (3)	22 (3)	25 (3)	25 (3)	26 (2)

役員報酬

			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	
取締役報酬	社内取締役	基本報酬 (固定報酬)	JSR株式会社	百万円	158	195	183	186	264	
		当事業年度に係る 年次賞与			21	48	69	50	64	
		中期業績連動賞与						25	48	
		譲渡制限付株式報酬 (株式報酬)			－	－	28	37	100	
		株式報酬型 ストックオプション (株式報酬)			30	34	9	－	－	
		計			209	277	289	298	476	
	社外取締役	基本報酬 (固定報酬)			39	40	40	42	47	
		計			39	40	40	42	47	
	総計					248	317	329	340	523
監査役報酬	社内監査役	基本報酬 (固定報酬)	JSR株式会社	百万円	28	28	28	29	28	
		計			28	28	28	29	28	
	社外監査役	基本報酬 (固定報酬)			15	17	17	20	22	
		計			15	17	17	20	22	
	総計					43	45	45	49	50

役員ごとの連結報酬等の総額等（2020年度）※2

氏名	役員区分	会社区分	単位	連結報酬等の総額等				
				基本報酬	年次賞与	中期業績 連動賞与	譲渡制限 付株式	総額
エリック ジョンソン	取締役	JSR株式会社	百万円	43	19	8	26	201
	President	JSR North America Holdings, Inc.	百万円	55	19	8	25	
川橋 信夫	取締役	JSR株式会社	百万円	71	9	6	17	103
小柴 満信	取締役	JSR株式会社	百万円	80	9	20	20	129

※2 連結報酬等が1億円以上である者に限定して記載しています。

会計監査人に対する報酬

		集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
監査公認会計士 等に対する報酬	監査証明業務に基づく報酬	JSR株式会社お よび連結子会社	百万円	69	68	67	87	116
	非監査業務に基づく報酬			16	5	24	0	0
監査公認会計士 等と同一のネットワ ーク(KPMG)に対する 報酬(上記を除く)	監査証明業務に基づく報酬	JSR株式会社お よび連結子会社	百万円	－	－	－	39	72
	非監査業務に基づく報酬			－	－	－	42	28

◆ガバナンス Governance データ

取締役、監査役の活動状況（2019年度）※2

氏名・性別・国籍	役職名※1	年齢※1	在任期間※1	活動状況	2019年度 取締役会等への出席状況
エリック ジョンソン 男性 米国	代表取締役 CEO	59	1年	2019年の代表取締役CEO就任の後は、北米事業統括担当としてライフサイエンス事業の拡大を牽引するとともに、グローバルな経営経験を活かし当社グループの経営をリードし、全てのステークホルダーに信頼され、満足される企業の実現に努めております。同氏の豊富な職務経験および知見を、取締役会での重要な意思決定および職務執行の監督に活かし、当社グループの企業価値の継続的向上に貢献しております。	取締役会 17回 / 17回 100%
川橋 信夫 男性 日本	代表取締役 社長兼COO	63	4年	2019年の代表取締役社長就任の後は、CEOを補佐し、経営方針、経営戦略に基づきエラストマー事業、合成樹脂事業およびデジタルソリューション事業を統括し、当社の基盤を支えてまいりました。同氏の豊富な職務経験および知見を、取締役会での重要な意思決定および職務執行の監督に活かし、当社グループの企業価値の継続的向上に貢献しております。	取締役会 17回 / 17回 100%
小柴 満信 男性 日本	取締役 会長	64	14年	2019年の代表取締役会長就任の後は、取締役会議長を務め、コーポレートガバナンスを強化し、取締役会の実効性の向上を通じて当社グループの企業価値を高めてまいりました。同氏の豊富な職務経験および知見を、取締役会での重要な意思決定および職務執行の監督に活かし、当社グループの企業価値の継続的向上に貢献しております。	取締役会 17回 / 17回 100%
					指名諮問委員会 3回 / 3回 100%
					報酬諮問委員会 4回 / 4回 100%
川崎 弘一 男性 日本	取締役兼 専務執行役員	63	4年	生産・技術、品質保証、原料機材調達、生産物流、環境安全、人材開発、ダイバーシティ推進を担当し、当社グループの企業価値の向上に貢献しております。同氏の豊富な職務経験および知見を、取締役会での重要な意思決定および職務執行の監督に活かし、当社グループの企業価値の継続的向上に貢献しております。	取締役会 17回 / 17回 100%
宮崎 秀樹 男性 日本	取締役兼 常務執行役員	62	2年	長年にわたる国内外での財務に関する豊富な経験と幅広い知見を活かして経理、財務、広報を担当し、当社グループの企業価値の向上に貢献しております。同氏の豊富な職務経験および知見を、取締役会での重要な意思決定および職務執行の監督に活かし、当社グループの企業価値の継続的向上に貢献しております。	取締役会 17回 / 17回 100%
松田 譲 男性 日本	社外取締役 独立役員	71	5年	医療用医薬品およびバイオケミカルにおいて国際的な事業を営む会社の経営を通じての豊富な経験および会社から独立した社外の視点を活かし、議案審議等につき必要な発言を適宜行い、また、指名諮問委員長、報酬諮問委員長として指名諮問委員会および報酬諮問委員会を適切に運営し、経営判断の合理性および経営の透明性・健全性の確保を通じて企業価値の継続的な向上に貢献いただいております。	取締役会 17回 / 17回 100%
					指名諮問委員会 3回 / 3回 100%
					報酬諮問委員会 4回 / 4回 100%
菅田 史朗 男性 日本	社外取締役 独立役員	70	4年	光応用製品、産業用機械その他において国際的な事業を営む会社の経営や財界活動を通じての豊富な経験および会社から独立した社外の視点を活かし、議案審議等につき必要な発言を適宜行い、経営判断の合理性および経営の透明性・健全性の確保を通じて企業価値の継続的な向上に貢献いただいております。	取締役会 17回 / 17回 100%
					指名諮問委員会 3回 / 3回 100%
					報酬諮問委員会 4回 / 4回 100%
関 忠行 男性 日本	社外取締役 独立役員	70	2年	総合商社として国際的な事業を営む会社の経営経験、CFOとしての財務・経理に関する豊富な経験および会社から独立した社外の視点を活かし、議案審議等につき必要な発言を適宜行い、経営判断の合理性および経営の透明性・健全性の確保を通じて企業価値の継続的な向上に貢献いただいております。	取締役会 16回 / 17回 94%
					指名諮問委員会 3回 / 3回 100%
					報酬諮問委員会 4回 / 4回 100%
熊野 厚司 男性 日本	常勤監査役	63	4年	常勤監査役として、当社での豊富な経験・知見と専門知識を活かすとともに他の社外監査役とも共有し、取締役の意思決定および業務執行状況の監督に活かし、当社の経営判断の合理性、経営の透明性、健全性の確保に貢献いただいております。	取締役会 17回 / 17回 100%
					監査役会 18回 / 18回 100%
加藤 久子 女性 日本	社外監査役 独立役員	71	6年	公認会計士および税理士としての財務・会計に関する広範な専門知識、豊富な経験および会社から独立した社外の視点を、当社の監査に活かし、取締役会等において議案審議等につき必要な発言を適宜行い、経営判断の合理性および経営の透明性・健全性の確保に貢献いただいております。	取締役会 17回 / 17回 100%
					監査役会 18回 / 18回 100%
森脇 純夫 男性 日本	社外監査役 独立役員	63	3年	弁護士としての法律に関する広範な専門知識、豊富な経験および会社から独立した社外の視点を、当社の監査に活かし、取締役会等において議案審議等につき必要な発言を適宜行い、経営判断の合理性および経営の透明性・健全性の確保に貢献いただいております。	取締役会 17回 / 17回 100%
					監査役会 18回 / 18回 100%

※1 2020年6月17日(第75回定時株主総会終結時)現在

※2 宮坂学元社外取締役（在任期間2019年6月18日から2019年9月5日）は、本表から除いている

◆ガバナンス Governance データ

コンプライアンス									
			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
法人税等の 支払額	JSR株式会社および国内連結企業		同左	百万円	－	－	12,565	9,547	9,435
	海外連結企業				－	－	2,204	1,434	3,338
政治献金			JSR株式会社		－	－	0	0	0
			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
CSR会議 開催回数			JSR株式会社	回	5	6	7	4	5
各国の腐敗防止に関する法令、 国際的な基準の違反	違反件数		JSRグループ	件数	0	0	0	0	0
	違反罰金額		JSRグループ	円	0	0	0	0	0
JSRグループ ホットラインの利用件数			JSR株式会社	件	5	3	2	6	3
			グループ企業		11	3	4	10	7
			不明		0	0	0	1	0
サプライヤーホットラインの利用件数			JSR株式会社	件	0	0	0	0	0
			グループ企業		0	0	0	0	0
研究開発									
			集計範囲	単位	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
研究開発費			JSRグループ	億円	215	197	203	249	254
			JSR株式会社	億円	164	155	165	191	205
研究員数			JSR株式会社	人	707	673	680	727	747
保有特許件数	国内		JSR株式会社	件	3,260	3,266	3,282	3,258	2,960
	海外				3,642	3,738	3,812	3,793	3,710
	計				6,902	7,004	7,094	7,051	6,670

JSRグループ一覧（2020年3月31日時点）

連結会社 50社、非連結子会社 7社、持分法適用会社 8社、RC報告範囲 18社

日本国内

国	会社名	事業セグメント					連結会社	非連結子会社	持分法適用会社	RC報告範囲	男女別従業員数集計範囲
		デジタルソリューション事業	ライフサイエンス事業	エラストマー事業	合成樹脂事業	その他					
日本	JSRマイクロ九州株式会社	●					●			※	*
	株式会社ディーメック	●					●				*
	日本特殊コーティング株式会社	●							◆		
	JSRライフサイエンス株式会社		●				●			※	
	株式会社医学生物学研究所		●				●				
	G & Gサイエンス株式会社		●				●				
	エムピーエルベンチャーキャピタル株式会社		●				●				
	株式会社エラストミックス	●		●			●			※	*
	株式会社イーテック	●		●			●			※	*
	日本フチル株式会社			●					◆		*
	ジェイエスアール クレイトンエラストマー株式会社			●					◆		
	テクノUMG株式会社				●		●			※	*
	日本カラリング株式会社				●		●			※	*
	JMIエナジー株式会社 ※1					●	●				*
	株式会社レキシ-		●				●				*
	ラピセラ株式会社					●		●			
	JSR Active Innovation Fund 合同会社						●				
	JSRトレーディング株式会社	●	●	●		●	●				*
	株式会社護光商會			●		●	●				*
	ジェイトランス株式会社					●			◆		
	JSRロジスティクス&カスタマーセンター株式会社					●	●			※	*
	JSRエンジニアリング株式会社					●	●			※	*
	JSRビジネスサービス株式会社					●	●				*
	JNシステムパートナーズ株式会社					●			◆		

※ 1 : JMIエナジー株式会社は、株式譲渡により2020年4月1日付で持分法適用会社へ移行しました。

中国・韓国・台湾

国・地域	会社名	事業セグメント					連結 会社	非連結 子会社	持分法 適用 会社	RC 報告 範囲	男女別 従業員 数集計 範囲
		デジタル ソリュー ション事 業	ライフ サイエン ス 事業	エラス トマー 事業	合成 樹脂 事業	その他					
韓国	JSR Electronic Materials Korea Co., Ltd.	●							◆		
	JSR Micro Korea Co., Ltd.	●					●			※	*
	錦湖ポリケム株式会社			●					◆		
	JSR Elastomer Korea Co., Ltd.			●				●			
台湾	JSR Micro Taiwan Co., Ltd.	●					●			※	*
中国	JSR (Shanghai) Co., Ltd.	●	●	●			●				
	JSR Micro (Changshu) Co., Ltd.	●					●				
	J&W Beijing Biotech Co., Ltd. ※2		●				●				*
	MBL Beijing Biotech Co., Ltd.		●				●				*
	MBL Hangzhou Biotech Co., Ltd.		●				●				*
	天津国成橡膠工業有限公司			●					◆		
	日密科優橡膠（佛山）有限公司			●			●			※	
	JSR Trading (Shanghai) Co., Ltd.			●		●	●				*
	Techno-UMG Guangzhou Co., Ltd.				●		●				*
	Techno-UMG Hong Kong Co., Ltd.				●		●				*
	Techno-UMG Shanghai Co., Ltd.				●		●				*

※2：J&W Beijing Biotech Co., Ltd.は、株式譲渡により2020年4月1日付けでJSRグループ外となりました。

東南アジア、南アジア

国	会社名	事業セグメント					連結 会社	非連結 子会社	持分法 適用 会社	RC 報告 範囲	男女別 従業員 数集計 範囲
		デジタル ソリュー ション事 業	ライフ サイエン ス 事業	エラス トマー 事業	合成 樹脂 事業	その他					
インドネシア	PT.ELASTOMIX INDONESIA			●			●			※	*
ベトナム	JSR Trading Vietnam Co., Ltd.					●		●			*
タイ	JSR BST Elastomer Co., Ltd.			●			●			※	*
	ELASTOMIX (THAILAND) CO., LTD.			●			●			※	
	Techno-UMG Asia Co., Ltd.				●		●				*
	JSR Trading Bangkok Co., Ltd.			●		●	●				*
インド	JSR Elastomer India Private Limit			●				●			

欧州

国	会社名	事業セグメント					連結会社	非連結子会社	持分法適用会社	RC報告範囲	男女別従業員数集計範囲
		デジタルソリューション事業	ライフサイエンス事業	エラストマー事業	合成樹脂事業	その他					
ハンガリー	JSR MOL Synthetic Rubber, Ltd.			●			●				*
ドイツ	JSR Elastomer Europe GmbH			●				●			*
	Techno-UMG Europe GmbH				●		●				*
スイス	Selexis SA		●				●				
ベルギー	JSR Micro N.V.	●	●				●			※	
	EUV Resist Manufacturing & Qualification Center N.V.	●					●			※	
	KBI Biopharma BVBA		●				●				

北中米

国	会社名	事業セグメント					連結会社	非連結子会社	持分法適用会社	RC報告範囲	男女別従業員数集計範囲
		デジタルソリューション事業	ライフサイエンス事業	エラストマー事業	合成樹脂事業	その他					
USA	JSR North America Holdings, Inc.					●	●				*
	JSR Micro, Inc.	●					●			※	
	JSR Life Sciences, LLC		●				●				
	Crown Bioscience International		●				●				
	KBI Biopharma, Inc.		●				●				
	KBI Biopharma Boulder, LLC		●				●				
	MBL International Corporation		●				●				
	JSR Elastomer America, Inc.			●			●				
	Techno-UMG America, Inc				●		●				*
メキシコ	ELASTOMIX MEXICO, S.A. de C.V.			●				●		※	
	JSRT Mexico S.A. de C.V.					●		●			*



「JSRグループ サステナビリティレポート2020」

第三者検証 意見書

2020年8月31日

JSR 株式会社

代表取締役 CEO エリック ジョンソン 殿

一般社団法人日本化学工業協会
レスポンシブル・ケア検証センター長

永松 茂樹



■検証の目的

本検証は、JSR 株式会社が作成した「JSR グループ サステナビリティレポート 2020 (Web版)」(以後、報告書と略す)を対象として、下記の事項についてレスポンシブル・ケア検証センターが化学業界の専門家の意見を表明することを目的としています。

- 1) パフォーマンス指標(数値)の算出・集計方法の合理性及び数値の正確性について
- 2) 数値以外の記載情報の正確性について
- 3) レスポンシブル・ケア活動(以後、RC 活動と略す)内容及び CSR 活動内容について
- 4) 報告書の特徴について

■検証の手順

- ・ 本社において、各サイト(事業所、工場)から報告される数値の集計方法の合理性、及び数値以外の記載情報の正確性について調査を行いました。調査は、報告書の内容について各業務責任者及び報告書作成責任者に質問すること、並びに各業務責任者及び報告書作成責任者より資料の提示・説明を受けることにより行いました。
- ・ 千葉工場において、本社に報告する数値の算出方法の合理性、数値の正確性、及び記載情報の正確性の調査を行いました。千葉工場の調査は、各業務責任者及び報告書作成責任者に質問すること、資料の提示・説明を受けること、証拠物件と照合すること並びに現場を確認することにより行いました。
- ・ 数値及び記載情報の調査についてはサンプリング手法を適用しました。

■意見

- 1) パフォーマンス指標(数値)の算出・集計方法の合理性及び数値の正確性について
 - ・ 環境関係データの集計は、工場のデータ集計以降、本社での全社データとりまとめまで自動集計するシステムが構築され、人的ミスの入らない仕組みで運用されています。
 - ・ 温室効果ガス排出量の算出方法は、本社から計算式、使用する係数等を工場に指示されており、工場、グループ会社において同一基準での算出が行われています。
- 2) 記載情報の正確性について
 - ・ 報告書に記載された情報は、正確であることを確認しました。原案段階では表現の適切性あるいは文章の分かり易さに関し若干の指摘をしましたが、現報告書では修正されており現在修正すべき重要な事項は認められません。
- 3) RC 活動及び CSR 活動の内容について
 - ・ 企業の社会的責任を果たす CSR 活動から、さらに進化させて、すべてのステークホルダーに貢献する価値を創造するサステナビリティ活動が推進されていることを評価します。
 - ・ 社長が各事業所の本社環境安全監査に参加し、事業所の優れた活動を称賛し、改善すべき課題について意見を述べて、環境・安全活動の活性化を図っていることを評価します。また、工場従業員との対話の機会を設けて、「社長の想い」をフェイス ツウ フェイスで伝えるとともに、現場の声を聴いていることを評価します。
 - ・ 千葉工場ではドローンを使って高所の設備点検を強化し、仮想現実(VR)による危険性体感教育を実施するなど、先進技術を設備管理、保安防災、労働災害防止に活用する取り組みを評価します。
 - ・ 「温室効果ガス排出量(スコープ1、スコープ2)の定量化手順」の改訂版は、排出量について、合理的かつ正確な集計が可能であることを確認しました。千葉工場の数値検証ではスコープ1、スコープ2について正確に算出、集計されていることを確認しました。
- 4) 報告書の特徴
 - ・ JSR サステナビリティチャレンジにおいて、事業活動のポジティブ・ネガティブインパクトを事業部門ごとに検討し、ネガティブ面を含めて報告書に掲載していること、検討結果をSDGsの目標設定に生かしていることを評価します。

以上